

☆! ほけんだより! ☆ 6月 ☆

令和6年6月1日
立川市立上砂川小学校
保健室

〈児童のみなさんへ〉

6/3~6/28の間、保健室に教育実習生が来ます。養護教諭(保健室の先生)になるためのお勉強をしているので、見かけたら声をかけてみてくださいね。

〈保護者の方へ〉

耳鼻科・眼科健診後に受診のお知らせを受け取った方は、プールに入るとより症状を悪化させてしまう可能性があります。受診していただき、プールに入って良いか医師から指示を受けてください。



6月の健康診断の予定



6月 5日(水) 尿検査 最終回収日(該当者のみ)

※今年度最後の回収日です。忘れると自費で受診となります。ご注意ください。

6月 6日(木) 内科健診(1・3・4年)

6月20日(木) 内科健診(2・5・6年) ※宿泊前健診を兼ねる

内科健診について(5月と同様の内容)

全学年**体育着を着用**した状態で実施します。

- 胸の音の聴診は、体育着の前側を浮かせて、医師がそこから聴診器を入れて行います。
- 脊柱(背骨)検査は、後ろを向いた状態で背中側の体育着をめくり、前屈して確認します。

※内科健診について、**配慮が必要なことや、ご不安な点などがありましたら事前にご連絡ください**。学校での健診を希望しない場合は、欠席者健診として市内学校医の医療機関で健診を受診することができます(事前予約が必要)。
欠席者健診用の用紙をお渡ししますので、ご連絡ください。



汚れた衣類についてのお願い



嘔吐物や下痢便で汚れてしまった衣類の扱いに関してですが、国立感染症研究所 感染症情報センターから「幼稚園、保育施設、学校等では不用意に衣類を洗浄することによって、かえって施設内に大量に感染者を増加させてしまった例がこれまでしばしば認められてきました。原則的に、**子供たちの嘔吐物や下痢便が付着した衣類は洗浄せずにそのままビニール袋に入れて密閉し、保護者の方に持って帰ってもらうことをお勧めします。**」という方針がでています。

本校でも学校での二次感染を防ぐため、**汚れた衣類は洗わずに、密閉した袋の中に入れてご家庭にお渡しさせていただきます**ので、どうぞご理解とご協力をお願いします。

アタマジラミにご注意ください！

季節を問わず、全国で発生しています。ご家庭で一度お子様の頭をチェックしてみてください。

1 アタマジラミとは？

人の頭部に寄生し、頭皮から吸血します。吸血された箇所がかゆくなります。寄生初期には自覚症状のない子供も多いですが、数が増えると次第にかゆがるようになります。

アタマジラミから病気がうつることはありません。



羽がないので、飛ぶことも跳ねることもありません。人の体から離れると、7~72時間程度しか生きられません。



卵は髪にしっかり固着しています。卵とよく間違えやすいものとして、毛根部の皮膚がリング状に抜けたヘアカーストや皮脂などがありますが、これらは簡単に取り除けるので卵と区別ができます。



2 感染経路

シラミ自身は飛んだり飛び移ったりできないため、物を介したり、直接髪の毛が接触したりすることです。例えば、頭を寄せて本を読む、寝具や衣類を共用する、タオルや帽子の貸し借りをすることで感染します。清潔な暮らしをしているかは関係ありません。

見つけやすい場所

3 見つけ方

成虫は、動きが速いので見つけることは困難ですが、卵は髪の毛をかき分けて注意深く観察すると、見つけることができます。耳の周囲からえりあしにかけて、毛根から3~5mmのあたりに付着していることが多いです。手で払っただけでは落ちずに、しっかりと髪の毛に付いていることが特徴です。



耳の周囲



えりあし

4 感染を防ぐために

身の回りのものは共用せず、特にタオルや帽子、くしの貸し借りや、脱いだ衣類が他人のものと一緒にすることは避けます。学校でも頭と頭をくっつけないように指導を行いますが、ご家庭でもお子さんに話してください。

5 アタマジラミが見つかった場合

- ① 普通のシャンプーでは駆除できませんので、早急に薬局、医師（皮膚科）に相談し、専用のシャンプーで駆除をはじめてください。子供では洗い方が不十分になりやすいので10日間は大人が洗髪してあげてください。
- ② 専用のシャンプーでは、成虫は駆除できますが、卵には効果がありません。専用のスチグシを使用して除去したり、はさみで一本ずつ髪を切ったりしてください。
- ③ お子様にしらみが見つかった場合、兄弟や家族の頭にもいる可能性がありますので必ず確認をお願いします。
- ④ 他の子供にうつさないためにも、学校にお知らせください。登校やプールなどの参加についての制限はありません。

アタマジラミは頭の衛生状態は関係なく、清潔にしているでも誰にでもうつる可能性があるものです。また、うつたからといって重大な病気を媒介するわけではありません。全校的な感染を防止するためにも、定期的にお子様の頭を観察していただくと助かります。ご理解・ご協力をお願いします。

(参考) 東京都福祉保健局 HP